

令和元年度

「言語聴覚の日」イベント報告



青森県

青森県言語聴覚士会弘前支部では、令和元年7月14日(日)に弘前市主催の『第33回市民の健康まつり』、八戸支部では、9月29日(日)に八戸市主催の「八戸市健康フェスタ2019」に出展させていただきました。

まず、弘前支部では、「簡易嚥下機能評価と相談」「嚥下食の試食・口腔アクティビティー」「ことばの相談」「聴力検査体験」のブースに加え、今年度は新たに「失語症啓蒙コーナー」を設けました。

「摂食嚥下」関連が最も市民の方の興味、関心が高いと感じました。

当会のブースには概ね200名程度の方が訪れました。若いスタッフ中心に実施できたことや学生の参加もあり、活気あるイベントとなりました。

次に、八戸支部では、各種リーフレットやポスター、嚥下食の展示、紹介、また、相談ブースやキッズコーナーを設けました。ブースには1日延べ215名の方が来場してくださり、そのうち相談は43件ありました。

「摂食嚥下」が20件と最も多く、その他「聞こえ」「話しことば」「小児の発達」「発声」「高次脳機能障害」等、多岐に渡りました。これまでの当会の「言語聴覚の日」のイベントは、ここ数年、自治体イベントに合流する形で行っています。市民の方が多数集まる機会であり、啓発啓蒙が効果的に開催できていると考えています。

さらに会員同士の交流や情報交換の場としても貴重な機会になっています。

最後に、毎年、嚥下関連の商品を取り扱っています地元業者様からは様々な試食品を御提供いただいております。衷心より御礼申し上げます。

一般社団法人 青森県言語聴覚士会
事務局 成田 智

<弘前支部>



<八戸支部>

